

高知市地域アクションプランの進捗状況等について

H24.7.31
高知市地域本部

1 地域アクションプランの第1四半期の実施状況（総括）

(1) 総評

全30項目の地域アクションプランのうち、第1期計画から継続して取り組んでいる農業分野を中心に、概ね順調に推移している。また、新たにアクションプランに加わった2件の食品加工の取組については、今後の本格的な動きに向け、関係者との協議が進んでいる。

(2) 具体的な動き

① 地域の重点的な動き

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>地域の特徴を活かした多様な農業の展開</p> <p>■No.1 キュウリの生産販売対策の強化による産地振興</p>	<p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防除対策、新品種の検討等の実施 ・新規参入受入システムの検討(=遊休ハウス情報のリスト化の検討) ・自動選果ラインの工事着工 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>産地の維持拡大 ⇒自動選果ラインの高度化、遊休ハウス情報のリスト化</p>
<p>■No.2 グロリオサの生産販売対策の強化による産地振興</p>	<p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質の安定対策(防除対策等)の実施 ・希少品種保有者の把握と栽培状況の確認 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>単価の維持、UP ⇒希少品種の出荷数の安定化とPR</p>
<p>■No.3 生産と販売促進対策の強化による消費地に選ばれるユリ産地の振興</p>	<p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質向上対策(目慣らし会等)の実施 ・販促活動に関する支援 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>産地の維持拡大 ⇒希少品種の認知度向上、販促活動の強化</p>

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No.4 イチゴの生産販売対策の強化による産地振興</p> <p>■No.5 ナシ産地の振興とブランド強化</p> <p>■No.6 時代のニーズに対応できる早期米産地の振興</p> <p>■No.7 新ショウガの生産振興</p>	<p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質の安定対策(防除対策等)の実施 ・量販店と連携した「朝採れ」イチゴの販売 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>産地の維持拡大 ⇒介良ブランドをPRする流通・販売対策</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・産振アドバイザーの活用(用途、販路のコーディネート、ブランド認知等の助言) ・まるはり商標登録申請 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>産地ブランドの向上、鳥獣害対策 ⇒ナシ定植100周年記念事業の実施、共同出荷体制の整備、近隣地域を含めた鳥獣害対策の実施</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高収量対策(実証ほの設置、講習会等)の実施 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>品質の向上 ⇒色彩選別機の導入、乾燥調整施設の機能強化等による品質向上対策の検討</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・品質向上対策(目慣らし会、防除対策等)の実施 ・泡洗浄機の試験導入及び水源対策の検討 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>洗浄用の水対策 ⇒泡洗浄機の試験の継続と循環式の水利用による節水</p>
<p>中山間地域の振興</p> <p>■No.8 ヌズを核とした中山間農業の活性化</p>	<p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・優良母樹の確保対策等の実施 ・青果・貯蔵・加工用途果実の生産技術の向上 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>生産の安定と高品質化 ⇒担い手の育成と生産技術の向上</p>

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 9 四方竹のブランド化による中山間地域の振興</p> <p>■No. 10 「まるごと有機プロジェクトの推進」による中山間地域の振興</p> <p>■No. 12 直販店を核とした鏡地域の活性化</p> <p>■No. 15 森の工場を核とする素材生産量の拡大</p>	<p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産安定対策（アンケート調査）の実施 ・冷水機導入に向けた検討 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>四方竹のブランド化 ⇒中長期貯蔵試験、品質検査の継続実施と販路開拓</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・柚子酢、ジンジャーエール等加工品の製造・販売 ・加工品販売額（4～6月）：1,762千円 ・一般財団化に向け法人の組織体制の見直しと機能強化 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>公社及び農家の所得の向上 ⇒新たな加工品の開発と新加工場の整備</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・需給改善品目の動向調査 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>消費者ニーズに応じた生産、販売 ⇒計画生産による需給ギャップの解消</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・間伐実績：約4ha ・森の工場事業実施計画書の策定 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>森の工場の拡大 ⇒不在地主の関係者との調整、地元説明会の開催</p>
<p>一次産品（地域資源）を活用した6次産業化の推進</p> <p>■No. 17 春野地区の農産物（トマト等）の付加価値向上</p>	<p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ジンジャーエールの新商品販売 ・百貨店へのギフト販売出展、お中元ギフト販売 ・加工品販売額（4～7月）：11,810千円 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>原材料の安定生産と販路の確保 ⇒栽培面での継続的な技術支援、見本市、商談会への参加と取引先との関係強化</p>

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 13 「食」の提供による地域農産物の消費拡大</p> <p>■No. 14 生乳加工品の製造・販売による新しい酪農経営モデルの創出</p>	<p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業体験研修の実施：2名雇用 ・新規メニューの開発に向けた検討 ・産振アドバイザーの活用(惣菜、弁当メニュー開発の助言) <p>[課題と今後の対応]</p> <p>消費者ニーズに応じた事業計画の策定 ⇒消費者交流事業の実施、新規メニューの開発及び増産計画の策定、運営体制の確立</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新商品の開発、製造、販売 ・店舗での販売額(4～7月)：4,392千円(対前年8%増) ・オープンファーム、酪農教育ファームの実施による店舗の認知度の向上 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>新規顧客の開拓とリピーターの確保 ⇒イベントの継続的な実施、店舗外での販促活動の充実</p>
<p>新分野への挑戦</p> <p>■No. 19 竹バイオマスを活用した新しい産業の創出</p>	<p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・竹製ハンドルの増産に伴うラミナ製造の増 ・新規雇用：10人 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>竹材の確保 ⇒他の地域本部等と連携した竹林の確保</p>
<p>中心市街地の活性化</p> <p>■No. 21 中心商店街でのアンテナショップの運営</p> <p>■No. 22 多彩なイベントや演出等によるおまへのにぎわいづくり</p>	<p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魅力ある県産品の掘り起こし →登録アイテム3,330以上、約1,600点を陳列、販売 ・3年目の販売実績は目標350千円に対し321千円(91%) ・内装リニューアル、飲食運営形態・提供メニューの見直し <p>[課題と今後の対応]</p> <p>店舗としての魅力度アップ ⇒飲食メニュー、店舗機能の充実、強化</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100円商店街等のイベントの実施 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>集客力の向上 ⇒効果的なイベントの実施</p>

重点的な取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>魅力ある観光戦略の展開</p> <p>■No. 26 本家よさこいのブランド力確立とよさこい文化の継承・発展</p> <p>■No. 29 土佐の偉人を活かした観光の振興</p> <p>■No. 25 近隣地域等との連携による滞在型・体験型観光の推進</p>	<p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共用地方車用音響設備を活用したまちなかよさこいの実施 ・よさこい情報発信拠点の整備に向けた検討 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>よさこい文化の継承・発展 ⇒60周年に向けた情報発信拠点の整備</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土佐っ歩に新たに2コース追加 (土佐っ歩の実績4～7月：375人、対前年36%減) ・第1回長宗我部まつり開催(5/20)：約4,000人集客 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>更なる集客力の向上 ⇒偉人関連イベントの充実強化</p> <p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・城西館による着地型観光ツアーの実施 ・定住自立圏構想への引継に向けた関係4市の協議 <p>[課題と今後の対応]</p> <p>定住自立圏構想への着実な引継 ⇒物部川広域観光との連携強化</p>

②上記以外で特記すべき取組

取組	取組状況(結果、成果を含む)・課題と今後の対応
<p>■No. 28 浦戸湾を活用した観光の振興</p>	<p>[取組状況]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大型船(ゆうがお)を活用した観光遊覧船事業の実施(7月から休止) ・乗船客数実績(4～7月)：3,991人(対前年比25%増) <p>[課題と今後の対応]</p> <p>乗船客数の増加と安全対策 ⇒組織体制の強化、新たな企画商品づくりとPR</p>

2 平成 24 年度産業振興推進総合支援事業費補助金の導入状況（交付決定又は採択事業）

単位：千円

取組	事業概要	総事業費(補助金額)
該当なし		

3 地域アクションプランの追加、修正、削除（予定）項目

該当なし

4 県民参画に向けた取組

- ・ 企業訪問時に土佐の産業おこし参加プラン、産業振興計画シンポジウムのPR
- ・ 地域団体（春野地域ほか）の行事の際に産業振興計画のPR
- ・ 工業会、発明協会へ産業振興計画シンポジウム、土佐MBAのPR
- ・ 高知市主催のイベントで、産業振興計画シンポジウム、土佐MBAのチラシの配布を依頼

5 相談案件：4件

NO.	相談日	事業種別	相談内容
1	4/17	観 光	高知市内で、漫画好きの若い女性を対象とする集客施設に対する支援について
2	5/16	食品加工	高知市内で、地域の農産物を使った焼き菓子を県外に販売していくための支援について
3	5/28	農 業	NPO法人の農業分野への進出について
4	7/26	工 業	竹材の加工の際に出るおがくずの処分について